

—— 安心の提供と震災からの早期復興のために ——

いわき地域復興センターは、「いわき明星大学と東日本国際大学」が連携して、いわき地域に対する震災復興活動を行う拠点として設立されました。「福島県いわき地域の大学連携による震災復興プロジェクト」をテーマとして、両大学が持ついわき地域の魅力の再生に直結する専門性を提供することで、震災からの早期復興を目指します。

- 【事業の4つの柱】
- I 放射線・放射能測定及び軽減に関する研究事業
 - II 震災記録の保存事業
 - III 被災地の情報発信による観光まちづくり事業
 - IV 被災障がい者自立支援促進事業

ラジオ番組「いわきグローバル・マルシェ」のご紹介

～地域情報メディアと連携した国内外への情報発信～

いわき地域復興センターが取り組んでいる「被災地の情報発信による観光まちづくり事業」と「被災障がい者自立支援促進事業」では、メディア実践の取り組みのひとつとして、2事業協働で「いわき市民コミュニティ放送（通称：SEA WAVE FM いわき）」に番組を開設し、平成25年7月よりFMラジオ・サイマルラジオで情報発信を行っています。ラジオ番組は、学生主体で制作されます。今回は、番組制作の流れとともにその取り組みについてご紹介いたします。

番組制作の流れ

- 1 取材** 学生が、訪問し取材を行います
事業ごとに、取材テーマを設けています

観光まちづくり事業チーム

いわき在住の留学生たちが、
いわきの日常を中心に取材します

障がい者支援事業チーム

障がい者就労支援施設の現状と
授産製品について取材します



観光まちづくり事業チーム
取材のようす（八潮見城）

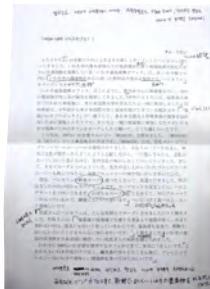
- 2 レポート作成** 学生が、取材内容を原稿にまとめます
※留学生は、母国語（韓国語・中国語）で記載します

- 3 取材内容 HP 掲載**
情報サイトに取材内容（原稿）を掲載します

「グローバルネットワーク」
GLOBAL NETWORK URL <http://global.revive-iwaki.net/>
「被災地の情報発信による観光まちづくり事業」の活動内容を掲載しています

「いわきユニバーサルマルシェ」
URL <http://promotion.revive-iwaki.net/>
「被災障がい者自立支援促進事業」の活動内容を掲載しています

- 4 ラジオ番組収録** 学生が作成した原稿をもとに、ナビゲーターと収録内容の構成を打ち合わせ、決定します。
ナビゲーターと対談形式で収録します。1テーマあたりの収録時間は、約8分です。



韓国人留学生が作成した原稿
および打ち合わせメモ



番組の構成を話し合うようす



ラジオ番組収録のようす
（韓国人留学生1名）



ラジオ番組収録のようす
（中国人留学生2名）

- 5 FMラジオ・サイマルラジオ放送**

Radio SEA WAVE FM-IWAKI
いわきグローバル・マルシェ 76.2FM
毎週月曜日 18:14～18:24
SEA WAVE ラジビタリティ evening 内

- 6 音声データ HP 配信** 【事業ごとの配信内容例】

ラジオ放送された音声データは、情報サイト内（上記参照）にて配信しています。過去の放送分も累積して配信しております。

- ・ハワイアンズ
- ・七夕、花火大会
- ・いわきのお正月
- ・3.11追悼&復興イベント
- ・なこそ授産所
- ・生活介護事業所 のはら
- ・NPO法人まごころワークたんぼぼ

日	時刻	配信内容	配信形式
1	18:14	いわき観光まちづくり事業	音声
2	18:14	いわき観光まちづくり事業	音声
3	18:14	いわき観光まちづくり事業	音声
4	18:14	いわき観光まちづくり事業	音声
5	18:14	いわき観光まちづくり事業	音声

音声データ配信ページ
（一部抜粋）

「東日本大震災アーカイブ」パネル展を行いました

いわき明星大学 震災アーカイブ室では、「震災記録の保存事業」の活動の一環として、5月25日（日）「東日本大震災アーカイブ」パネル展を実施しました。このパネル展は、いわき明星大学で開催された、「NHK 公開復興サポート 明日へ」（NHK が被災地復興支援の一環として実施している企画）の展示コーナーの一部として実施されました。パネルは、いわき市をはじめ、広野町・楡葉町・大熊町・双葉町・浪江町など地区ごとに災害のようすをまとめた内容が主で、計 15 枚を展示しました。また、来場者先着 100 名の方には、当アーカイブ室刊行東日本大震災写真集「はまどおりのきおく 2011.3.11」を無料配布いたしました。



＜パネル展のようす＞

震災アーカイブ室を公開しています

公開日時：毎週金曜日 10時～16時

「震災アーカイブ室」が、これまでに収集・保存してきた震災関連資料や、作成したパネル等をご覧いただけます。是非お気軽にお立ち寄りください。

【お問い合わせ】震災アーカイブ室（いわき明星大学地域交流館 3階） ☎29-7198

「いわきの水産業を知ろう！」バスツアーを開催します

いわき地域復興センターでは、このたび、市民の皆さまにいわきを中心とした水産業の現状を知っていただくこと、また震災被害を振り返り、復興に向けて改めて考える機会を提供することを目的としたバスツアーを企画いたしました。福島の水産業の現状を実際に見て聞いてみませんか。ぜひお気軽にご参加、お問い合わせください。

いわきの水産業を知ろう！ 見学バスツアー！！

【日にち】平成 26 年 7 月 10 日（木）
【時間】9 時 30 分～15 時 30 分
【定員】35 名
【参加費】無料（昼食代のみ参加者負担）

【見学コース】

いわき明星大学環境放射線測定室
小名浜機船底曳網漁業協同組合 放射能検査
いわき・ら・ら・ミュウ（昼食および見学）
講演「福島県水産業再生に向けて」
講師：福島県漁業協同組合連合会
災害復興プロジェクトリーダー 柳内 孝之氏
場所：いわき明星大学 教員談話室



＜開催案内チラシ＞

第 23 回ミニ相談会開催報告

5月23日（金）いわき観光まちづくりビューローの渡邊弘幸氏を講師にお招きし、第23回ミニ相談会を開催しました。今回は行政が東日本大震災発災から今日まで行ってきた取り組みについて、農業・観光の分野を中心にお話いただきました。また、いわき市内の復興のために、現在市内で実施されている活動や今後の展望についてお話いただきました。



＜講師：渡邊 弘幸氏＞



＜ミニ相談会のようす＞

次回ミニ相談会のご案内（第 24 回）

日時：6月25日（水）10：30～ 場所：いわき地域復興センター
テーマ：「震災と原発事故発生からこれまでの取り組みと、今後の復興について」
講師：楡葉町 復興推進課 主幹兼課長 補佐 遠藤 俊行氏



文部科学省
平成23年度大学等における
地域復興のためのセンター的機能整備事業

いわき地域復興センター

〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾74-8
Tel.0246-38-7132 Fax.0246-38-7134
URL <http://www.revive-iwaki.net/>

